

前立腺癌の検査と PSA

感染対策の基礎知識

#151

https://l-hospitalier.github.io								2018. 7	
04679	高感度PSA 5D305-0000-023-051	血清0.7	B-1 S-1	冷蔵	【チャート報告書】	3	CLIA法	4.000以 T ි	
04737	PSA (前立腺特異抗原) 5D305-0000-023-051	血清0.5	B-1 S-1	冷蔵	【チャート報告書】	3	CLIA法 S	成人男性 4.0以下	
03885	PSA-タンデム (前立腺特異抗原) 50305-0000-023-052	血清0.5	B-1 S-1	冷蔵	[チャート報告書]	3	CLEIA法	成人男性 4.00以下	
03917	PSA-ACT 5D306-0000-023-051	血清0.5	B-1 S-1	冷蔵	【チャート報告書】 前立腺肥大症と前立腺癌の 判別のカットオフ値は、 7.0ng/mLが推奨されます。	2~3	CLIA法	3.4以下	
05608	フリーPSA/トータルPSA比 (PSA F/T比) 5D308-0000-023-051	血清0.7	B-1 S-1	冷蔵	【チャート報告書】 フリーPSA/トータルPSA 比、トータルPSA値、フ リーPSA値を報告します。	3	CLIA法 「サー	下欄参照	
04873	γ-セミノプロテイン (γ-Sm) 5D310-0000-023-023	血清0.6	B-1 S-1	冷蔵	【チャート報告書】	2~3	EIA法 BEA	4.0以下 ne	
06470	NMP22定量-尿 (核マトリックスプロテイン22定量-尿) 50570-0000-001-023	尿5.0	U-5	冷蔵	【チャート報告書】 専用容器にてご提出ください。 下欄参照	3-5	EIA法	12.0以下	

上の図は 2017 年 BML 検査案内の前立腺のページ。 前立腺癌と前立腺肥大の鑑別はど の検査が有効か? 前立腺癌の診断にWangが1979年発見したPSA(Prostate-Specific Antigen)が使われるようになり早期発見が可能になった。 しかし PSA は良性前立腺 肥大(benign prostate hypertrophy、BPH)でも上昇する。 1966 年、原三郎が精漿の γ -セミノプロテイン (γ -Sm) を分離、前立腺特異的物質とされ、その後アミノ酸の 一次構造が free-PSA と一致するのが確認された*1。 現在 PSA は ①前立腺肥大に関連 すると思われる y - Sm = free PSA ②α1-アンチキモトリプシン結合型 PSA (α1- Anti Chymotrypsin PSA、PSA-ACT) ③α2-マクログロブリン結合 PSA (α2- macroglobulin PSA、この PSA-MG は測定困難で BML の表にはない) の 3 種。 PSA-ACT と free PSA の合計が total PSA。 上図 NMP22 は膀胱癌特異性腫瘍マーカー。 タンデムは「縦に つないだ」の意の商品名。1986年 FDA がハイブリテック社の Tandem-R PSA を認可、 1994 年に Catalona らが Tandem-R で <mark>PSA>4 ng/mL</mark> を前立腺癌の cut off 値に設定、 これが世界標準となった。 Catalona らのデータでは PSA 4~10 ng/mL は前立腺肥大と前 立腺癌が混在している。 Tandem-R PSA/free PSA はラジオアイソトープ使用の検査 で free PSA と PSA-ACT を同感度で測定(Equimolar - response Assay)という利点を持 つ。 1993 年に Christensen らが free-PSA/total PSA の比で BPH と前立腺癌を判別 できると報告。 Tandem-R PSA は RI を使わないベックマン・コールター社のアクセ スハイブリテック PSA/free PSA に置き換わった。 結局、前立腺癌の診断は PSA>4 ng/mL とフリーPSA/トータル PSA 比低値 (free PSA が 25%以下) か? 最上段の高 感度 PSA は測定限界 0.005ng/mL で前立腺癌適出後の転移性前立腺癌に有効(PSA/ free PSA)。 最近は proPSA を計測する phi を推奨*2。

 $^{^{1}}$ $_{y}$ -セミノプロテイン($_{y}$ -Sm)はヒト精漿から分離された分子量 28kD の糖蛋白、前立腺上皮に局在する。 $_{y}$ -Sm は アミノ酸配列から前立腺特異抗原(PSA)の遊離型(フリーPSA) と考えられている。 $^{^{2}}$ phi (prostate health index) = [-2] pro PSA / free PSA × $_{y}$ -total PSA。 [-2] pro PSA は PSA の proenzyme の一種でまだ一般的でない。